

「自主企画型ワークショップ」のお誘い（募集要項）

2012 PC Conference では、新たな試みとして「自主企画型ワークショップ」を行います。このセッションは、PC Conference 実行委員会が企画するのではなく、参加者の方々からワークショップに関する企画を公募し、2012 PC Conference の中で実際にワークショップを実施してもらおうという「自主企画型」のセッションです。ワークショップという「学びの場」に関心のある方々や、口頭発表やポスターセッションでは伝わりにくい実践・研究上の効果や課題について意見交換の場を持ちたいと考えている方々からの、積極的な応募を期待しています。

1. 募集内容
2. 応募方法
3. 応募締め切り
4. 応募者（主催者）資格について
5. 採否通知について
6. 大会プログラムへの掲載について
7. 著作権譲渡
8. 注意

1. 募集内容

「自主企画型ワークショップ」の実施概要は以下の通りです

実施日時： 8月4日 土曜日（大会1日目） 18:20 – 20:20

募集件数： 2件（ワークショップ2件を、別会場にて同時開催する）

以下の条件を満たす2件のワークショップ企画を募集します。

- (1) 実施時間は120分程度で、参加者は20名を想定
- (2) テーマは特に限定しないが、PC Conference の趣旨に沿ったものであること
- (3) 参加者に特別な前提知識・スキルを求めないワークショップであること
- (4) セッション全体が参加者の主体的コミットを促すようにデザインされていること
- (5) 主催者／共催者がワークショップを運営すること
- (6) ワorkshopで使用する資料、文具、メディア等は主催者／共催者が準備すること

2. 応募方法

「自主企画型ワークショップ」の募集はメールを通じて行います。（オンライン応募ではありませんので、ご注意ください。）応募者は、下記(1)～(4)の内容を記載したメールを指定されたアドレスまで送付してください。

【アドレス】 pcc-info@ciec.or.jp

【タイトル】 「自主企画型ワークショップ応募」

- (1) 主催者／共催者の「氏名」と「所属」（応募筆頭者を「主催者」、その他の応募者を「共催者」とし、「主催者」をワークショップ運営の責任者とします。）
- (2) 主催者の連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）

- (3) ワークショップのタイトル
- (4) ワークショップの概要 (800 字程度)

応募メール受領後の翌日 (但し、土曜日または祝日の前日に提出された場合には、翌々日) までに「受付完了」メールが届きます。届かない場合は事務局までご連絡ください。

提出された「ワークショップの概要」に基づいて、採否審査 (採択件数は 2 件) ならびにプログラムの編成を行い大会要綱として掲載します。

なお、企画が採択された場合、上記「(4) ワークショップの概要」が、そのまま大会プログラムに掲載されますので、その点を踏まえた上での執筆をお願いします。

3. 応募締め切り

受付開始 : 2012 年 3 月上旬予定

締め切り : 2012 年 3 月 31 日 (土) 24 : 00 (厳守)

【注】応募締め切り後の、タイトル、主催者／共催者名およびその順番の変更は認めませんのでご注意ください。ただし、主催者／共催者の異動に伴う所属の変更に限り、4 月 10 日 (火) まで変更可能です。

4. 応募者 (主催者) 資格について

採用基準の他に下記のとおり応募資格を設けております。詳しくは、事務局にお問い合わせください。(e-mail: pcc-info@ciec.or.jp)

(1) 筆頭応募者 (主催者) の応募資格を CIEC 会員および全国大学生協連に加入する会員生協の組合員とします。(※注: ただし、応募時の CIEC 入会予定者はこれを認め、2012 年 4 月からの入会とします。また会員については 2011 年度会費納入済みの方とします)

(2) 筆頭応募者 (主催者) がワークショップ運営の責任者であること

※筆頭応募者がワークショップの運営ができなくなった場合は、他の応募者が (共催者) が責任者としてワークショップを運営することを認めます。ただし、(1) の条件を満たしていることが必要です。共催者以外が責任者となったワークショップ運営は認めません。

(3) PC Conference 実行委員会からの要請によるものは、上記(1)の条件を適用しません。

5. 採否通知について

ワークショップの企画要旨に基づいて PC Conference 実行委員会が採否の審査をします。採用の基準は、上記「1. 募集内容」の(1)~(6)に示した通りです。

採否の結果は、2012 年 4 月 30 日 (月) までに e-mail で連絡します。期日までに連絡が届かない場合には、必ず事務局までご連絡ください。

6. 大会プログラムへの掲載について

「自主企画型ワークショップ」については論文原稿の提出は不要ですが、大会プログラムに「ワークショップテーマ名」「主催者/共催者名」「ワークショップ概要」を掲載します。
なお、大会プログラムには、応募書類に記された内容をそのまま紹介原稿として記載します。(上記「2. 応募方法」を参照ください。)

7. 著作権譲渡

(1)採用された紹介原稿の著作権（複製権，翻訳・翻案権，公衆送信・伝達権）は CIEC 会長に譲渡していただきます。なお，主催者および共催者自身による複製，翻訳・翻案，公衆送信・伝達については，CIEC 会長は著作者からの申し出がなくてもこれを許諾します。（※紹介原稿は，大会プログラムおよび web ページで公開されます。）

(2)発表時における報道取材の許可については PC Conference 実行委員会が判断しますのでご協力ください。

8. 注意

(1)「自主企画型ワークショップ」は，参加者全員が主体的な場への関わりを通じて，共通のテーマについての理解を深めることを趣旨としています。主催者／共催者の主張や事例を紹介することではない点をご理解ください。

(2)ワークショップ実施に当っては，主催者／共催者以外にアシスタントの参加も認めます。ただし，アシスタントは「PC カンファレンス参加者」であることが条件となります。

(3)ワークショップ参加者については，PC Conference 参加申込の開始後，web を通じて行います。原則として，定員（20 名）に達し次第，募集を締め切りますが，定員に満たない場合には，ワークショップ開催時点まで，PC カンファレンス会場内でも募集を行います。

(4)共催者がいる場合必ず氏名・所属をご記入ください。なお，共催者全員が申し込みに同意しているものとして受け付けます。

(5)提出された紹介原稿の変更は，実行委員会から要求された場合以外はできませんので，細心の注意をお払い下さい。